

平成24年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	国際教育科学文化機関拠出金 (任意拠出金)			担当部局庁	中東アフリカ局・国際協力局			作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度	平成23年度開始			担当課室	中東第一課 国別開発協力第三課			課長 長岡 寛介 課長 貴島 善子	
会計区分	平成23年度補正			施策名	Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3号			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	UNESCOは、教育、科学、文化の側面から、教育機会の向上等に関する取組を行うほか、水資源管理に関する支援を行っている。リベリアでは、2011年、コートジボワールの情勢悪化により、18万人ものコートジボワール難民が流入しており、コートジボワール難民に対する緊急人道支援が不可欠な状況となっている。また、エチオピアを含むアフリカの角地域は過去60年間で最悪の干ばつによる食糧危機が発生しており、干ばつ対策のための人道支援を行う。また、2011年7月に独立を達成した南スーダン、長年の内戦により国家システムが脆弱であり、国づくりのための支援を行う。エジプトでは、リビア情勢の悪化により流入したリビア難民に対して、緊急教育支援を行う。また、イラクでは、「アラブの春」を受けた情勢の流動化の中、治安悪化の原因となる若年層の雇用創出支援を行う。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東リベリアにおけるコートジボワール難民に対し、教育支援、南スーダンの国家教育システム構築のための支援及び、アフリカの角地域において、緊急時のための地下水資源の確保に向けた調査及び井戸の建設や、干ばつ・飢餓対策のための地下水資源管理の能力強化を行う。エジプトにおける難民への教育のため、教育機関の訓練、機材提供及び教育システムの見直し等を行う。イラクでは、若年層の雇用支援のため、職業訓練や地方貧困層等への識字教育・基礎的職業訓練を行う。								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算			—	—			
		補正予算			427				
		繰越し等			—				
		計			427	—			
	執行額				427				
	執行率 (%)				100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (25年度)
	【成果目標】 ①リベリア及び南スーダンにおける教育システムの改善 ②アフリカの角地域の対象地域における、緊急時のための地下水資源の確保 ③エジプトにおける緊急教育支援 ④イラクにおける若年層雇用対策。 【成果実績のはかり方】 ①能力強化支援を受けた教育者の数 ②ケニアにおける対象地域における地下水資源が特定されること ③エジプトにおいて教育支援を受けた裨益者(機関)数 ④イラクにおいて雇用支援を受けた裨益者数			成果実績	①人数 ②成否 ③人(機関)数 ④人数	—	—	(実施中)	①100人以上 ②特定される
				達成度		—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	【活動指標】 ①能力強化のためのワークショップ等の開催回数 ②地下水資源の地図の作成及び配布 ③教育機関に対する訓練や機材供与等の回数 ④職業訓練等の開催回数			活動実績 (当初見込み)	①回数 ②成否 ③回数 ④回数	—	—	(実施中)	
単位当たりコスト				算出根拠					
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	計								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	特段問題なしと認識。		
予算監視・効率化チームの所見			
		－	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		－	
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	76